



平成19年6月28日

各 位

会 社 名 サイバネットシステム株式会社
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 田 中 邦 明
 (東証第一部 コード番号: 4312)
 問 い 合 せ 先 常務取締役 高 橋 宏
 電 話 番 号 03-5297-3010 (代)

親会社等に関する事項について

1. 親会社の照合等

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合(%)	親会社等が発行する株券が上場され ている証券取引所
富士ソフト株式会社	親会社	53.0	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけ、その他の上場会社と親会社との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置づけ、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系

当社は、親会社である富士ソフト株式会社の連結子会社であります。当社は、富士ソフト株式会社およびその企業グループ(以下、「富士ソフトグループ」という)の中で、ソフトウェア開発事業に属しており、CAEソリューションサービスおよびITソリューションサービス事業を展開しております。

現在、富士ソフト株式会社からは、同社の従業員1名が当社の役員(監査役)として就任しておりますが、同社従業員の出向受入等はありません。

当社における役職	氏名	親会社での役職	就任理由
監査役(非常勤)	木元 覚	管理本部副本部長兼 経営企画部部长	社外の視点から財務および会計に関する知見をもって経営管理強化を図るため

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、ソフトウェアおよび技術サービス(技術サポートやコンサルティング等)によるソリューションサービス事業を中心に行っており、事業展開を行う上で親会社から特段の制約および調整を受けている事項は一切ございません。

親会社およびそのグループ会社との営業上の取引については、一般市場取引と同様の条件により行っております。



(3) 親会社からの一定の独立性の確保

当社を含む富士ソフトグループは、相互間の自主性尊重、自主自立を旨とするグループ憲章を設けており、各グループ企業が独自の方針等により事業展開を行っております。また、事業領域の重複はごく一部であることから、当社は、親会社からの一定の独立性が確保されていると認識しております。

3. 親会社等との取引に関する事項

会社等の名称	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
富士ソフト株式会社	資金の貸付(注)	1,000,000	短期貸付金	1,000,000
	利息の受取	6,300		

(注) 親会社のグループバンク制度を利用して余裕資金の運用を行ったものであります。なお、取引条件は他の運用商品と同水準であり、市場利回り等を参考に決定しております。

以 上